

## 第 55 回熊本大学英文学会・総会プログラム

元九州ルーテル学院大学教授 黒羽茂子：「ブラウニング『指輪と本』：An Epic of Feminism」

日時：2011年11月19日（土）14:00～18:20

場所：くすの木会館（レセプションルーム）

-- 休憩（16.40-17.00） --

### 【学 会】（14.00-18.00）

1. 会長挨拶 大学教育機能開発総合研究センター 安浪誠祐

2. 留学報告（14:10-15:10）

4年 才津絢子：リーズ大学（UK）

4年 下川紗耶香：パシフィック大学（USA）

3. 研究発表（15.10-16.40）

司会：隈元貞広

熊本高専八代キャンパス講師 高木朝子：「アイルランド民話における異界的存在」

熊本高専熊本キャンパス准教授 楠元実子：「Toni Morrison, Jazzについての解釈の試み」

4. 講演「易しい英詩入門：Quoth the Raven, 'Nevermore.'  
——言葉でつむぐ美の世界」（17.00-18.00）

講師：吉田正憲（熊本大学名誉教授）

司会：隈元貞広

【総 会】（18.00-18.20）

【懇親会】（18:40-20:40） 北食堂 2階

（会費 5,000 円。学生会員は無料招待）

**事務局よりお知らせ** ①「たより」は、会費納入の有無にかかわらず、住所がわかる全会員へ配布しています（「英文学会」と同様の組織である文学部日文研の「国語国文学会」になりました）。②納入状況を住所ラベルに示すことにしました（同上。記号の意味については、表1を参照してください）。③「たより」のバックナンバーが英文研ホームページ上で閲覧できます。

表1 住所ラベルの記号の意味と過去3年間における会費納入者の内訳

年度	2008-10		2007-09		2006-08		2005-07	
A:3年納入	148	18.5	113	13.8	92	12.2	148	19.1
B:2年納入	70	8.7	95	11.6	101	13.4	78	10.1
C:1年納入	108	13.5	120	14.6	146	19.3	104	13.4
D:納入なし	455	56.8	474	57.8	400	53.0	427	55.2
S:特別会員	17	2.1	17	2.1	16	2.1	17	2.2
郵便物の送付を希望せず	3	0.4	1	0.1				
人数・%	801	100	820	100	755	100	774	100

※卒業（修了）年が新しい方は、10年会費納入者であっても、Aになっていない場合があります。現役の学部学生の場合も、4年生でも2009年度進学なので、Aの該当者はいません。特別会員は会費納入不要。

④在校生の会費納入率が100%になりました（表2参照）。英文研がひとつになりました。⑤同窓会からの郵便物を希望されなかった場合は、事務局までご一報ください。次回より送付を中止いたします。⑥今年度会費納入済みのかたには、払込取扱票は入れておりません。納入済みのかたで、学会、総会にご参加いただける場合は、メール等でご一報くださると、準備するのに助かります。⑦EDFLKU\_alumni（英文研卒業生のためのメーリングリスト）にぜひご登録ください。電子メールの「件名」欄に「ご卒業年とお名前」を書いて事務局までお送りください。卒業生に有益

と思われる情報や連絡を折にふれて流しています。現在の登録アドレス数242。脱会は自由にできます。いずれ英文学会が立ち行かなくなったときには、卒業生との貴重な通信手段となります。⑧8月20日に開かれた役員会で、「10年会費」の徴収について議論し、納入率が激減した過去4年間（表3参照）の異常事態を打開するため、スタッフが一丸とな

って対処することで合意しました。同席していた学生委員からは、「1万円も払えない」という声が聞こえたとし、卒業生委員や教員委員の一部

表2 在校生の会費納入状況(2011年10月5日現在)※院生2,000円、学部生1,000円。

年度	2011			2010			2009			2008		
	対象学生数	納入者数	納入率	対象学生数	納入者数	納入率	対象学生数	納入者数	納入率	対象学生数	納入者数	納入率
博士後期	2	2	100	2	2	100	5	5	100	3	3	100
博士前期	1	1	100	2	2	100	4	3	75.0	4	4	100
学部4年	22	22	100	18	16	88.9	18	1	5.6	18	7	38.9
学部3年	20	20	100	18	17	94.4	20	20	100	17	16	94.1
学部2年	18	18	100	21	21	100	14	14	100	13	13	100
研究生	1	1	100							1	1	100
合計	64	64	100	61	58	95.1	61	43	70.5	56	44	78.6

からも「現実を見よう。徴収は次年度分の3,000円だけにしたらどうか」との意見もでました。侃々諤々の議論の

末、けっきょく、卒論指導の担当教員が、それぞれの学生に趣旨を説明し、納得してもらうよう努力することとなりました。そもそも「10年会費」が導入されたのは、会費を払う卒業生に限られており、このままでは会の運営が早晩滞ることを危惧してのことでした。年会費 3,000 円のところを、1,000 円にしてでも 10 年分払ってもらうほうが、10 年間無収入よりはよからうという判断したのです。この制度を廃止したら、以前の状態に戻ってしまうことが目に見えています。10 年会費を払わずに卒業していった人で、毎年一般会費 3,000 円を払う人は皆無。払っていった人で、11 年目から一般会費を払っている人は 3、4 名。これが実情ですから。それでもなんとか運営を続けて行っているのは、毎年会費を納入して下さる卒業生や、学会の窮状を憂慮して多額の寄付をくださる卒業生、また、会計・名簿管理・編集・発送作業などをすべてヴォランティアで行っている幹事教員と現役学生などによります。卒業生に卒業後も英文研や卒業生の動向を知らせるために、たより、機関誌、名簿を発行するには資金が必要です。いましばらく、現役学生たちの意識改革に努力してみたいと思います。同時に、卒業生各位のご理解と、ご支援を願ってやみません。

表 3 10年会費納入率(2011年10月5日現在)

年度	学部卒業生			修士課程修了生		
	対象卒業生数 (本学修士課程進 学者を除く)	納入者数	納入率 (%)	対象修了生数 (本学博士後期課 程進学者を除く)	納入者数	納入率 (%)
1997	15	11	73.3	1	1	100
1998	16	13	81.3	2	1	50.0
1999	20	15	75.0	1	1	100
2000	10	1	10.0	3	1	33.3
2001	16	10	62.5	1	0	0.0
2002	14	11	78.6	3	2	66.7
2003	15	11	73.3	3	2	66.7
2004	11	8	72.7	2	2	100
2005	25	14	56.0	2	2	100
2006	12	9	75.0	2	2	100
2007	15	2	13.3	5	5	100
2008	15	0	0.0	n/a	n/a	n/a
2009	18	1	5.6	1	0	0
2010	16	0	0.0	1	1	100
平均	15.6	7.5	48.3	2.1	1.5	70.5

※「10年会費」とは、卒業間もない会員の負担を軽減すると同時に、会の運営を安定させるために1997年度から導入され、卒業(修了)時に10年分の会費10,000円を前納してもらうものです。11年目からは一般会費(年3,000円)になります。

【連絡先】  
 〒860-8555 熊本市黒髪 2-40-1  
 熊本大学文学部内  
 熊本大学英文学会事務局  
 E-MAIL:  
[eph0429@kumamoto-u.ac.jp](mailto:eph0429@kumamoto-u.ac.jp)  
 PHONE/FAX: 096-342-2450

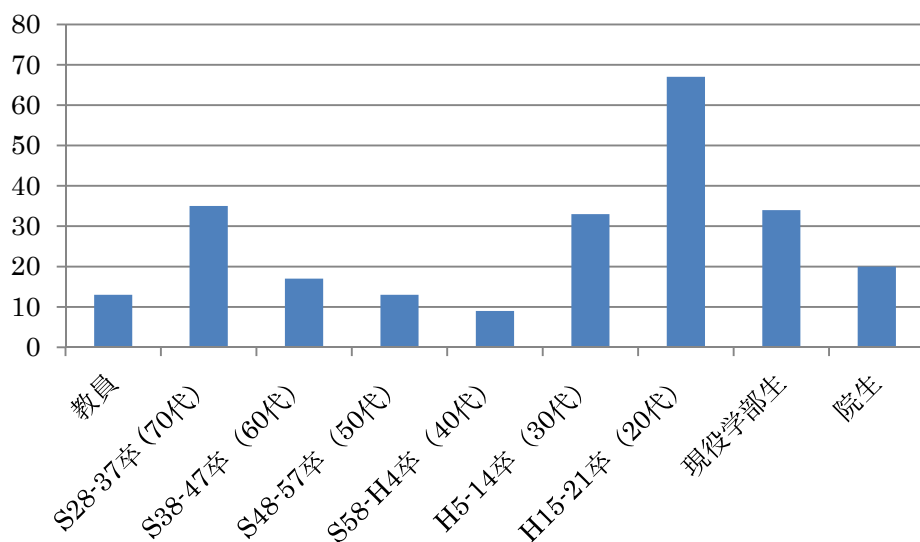


図1 2009年度英文学会会費納入者数(年代別)